

友の会だより

苦小牧健康友の会

苦小牧健康友の会
発行責任者
竹田 登紀子
電話72-3291

友の会活動のさらなる充実、発展を目指して

苦小牧健康友の会

会長 竹田 登紀子



会員の皆様、あけましておめでとうございます。今年も、友の会が発足して24年になります。発足時1022人の友の会員が現在、12,000人の大人数となりました。名称は、勤医協病院から苦小牧健康友の会と変えました。勤医協病院の応援団からさらに大きく活動の輪を広げ、地域の皆さんと繋がり、健康で安心して住み続けることができる町づくりをめざして活動してきました。これは、多くの世話人とボランティアさんの長年にわたる活動に支えられてきたものです。

今年もこの方々の熱意と創意に支えられて友の会活動のさらなる充実・発展を目指していきたいと思えます。

特に今年も、健診の呼びかけを積極的にすすめていきます。昨年からは、健診の呼びかけを積極的にすすめていきます。昨年からは、健診の呼びかけを積極的にすすめていきます。



属されました。健診の待ち時間が短縮され、より受診しやすくなりました。二つ目は、地域訪問です。訪問では、健診のお誘い、署名のお願い、医療介護の相談ごと、生活全般の困りごと、意見要望などお聞きしています。民医連各法人、事業所の職員と友の会各ブロックの世話人が一緒に行動する貴重な取り組みでもあります。たくさんの友の会員さんにお会いできる事を期待しております。

一般社団法人 日胆勤医協在宅



代表理事 三隅 雅彦

明けましておめでとうございます。昨年11月には、2011年民医連介護法人としてスタートし、その翌年に開設した苦小牧高齢者複合施設「みやまの里」が満5周年を迎えました。これもひとえに、友の会を始めとした関係各位の平素からの暖かいご支援ご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。

我が国は、かつてない急速な人口減少と少子高齢社会化が世界に例を見ない速さで進行し、終末期を含めて安心して住み慣れた地域で暮らしていけるまちづくりが必要な時代を迎えようとしております。

本年は、医療・介護報酬の五年に一度の同時改定の年となりますが、引き続き全日本民医連が掲げる「無差別・平等の医療・福祉の実現」「平和と社会保障を守る取り組み」を基本に据えながら、非営利の介護・医療の展開に役員一丸となって奮闘する決意です。最後になりますが、友の会の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念し、新年にあつたの挨拶と致します。本年もどうぞよろしくお願い致します。

勤医協苦小牧病院

院長 宮崎 有広



明けましておめでとうございます。昨年は、皆さんに大変お世話になりました。昨年は、共謀罪の成立、森友・加計問題など国政の私物化、民意とかけ離れた結果になった衆議院選挙など、「頭にくる」ことの多い1年でした。しかし、国連での核兵器禁止条約採択と、核廃絶をめざすICANのノーベル平和賞受賞という、とても元気の出る出来事もありました。

勤医協苦小牧病院は、昨年、従来からの医療機能を果たしつつ、在宅医療の強化、地域包括ケアベッドの導入(回復期のベッドの1つ)、高齢者の連絡先確認の取組(SVS調査と言います)、子ども食堂の開催など、もてる力を最大限に発揮して、頑張ってきました。格差と貧困が激しくなる中、医療圏唯一の無料低額診療の医療機関として、この地域での苦小牧病院の役割はますます大きくなると思えます。職員一同、今年も、無差別平等の医療をかねて、努力していきます。

国会で改憲を目指す勢力が多い中、憲法9条をかえさせず、そして、憲法25条を文字通り実現するための社会保障の充実をめざし、今年も、一緒に活動していきましょう。

株北海道保健企画 苦小牧ひまわり薬局

薬局長 川口 敬秋



明けましておめでとうございます。友の会の皆様には日頃より大変お世話になっております。紙面をお借りしてお礼申し上げます。本年も引き続き、地域訪問や健康相談会の講師活動などを通して、友の会の皆様とともに地域の健康づくりに取り組んでまいります。ひまわり薬局は、安全で安心な医療と介護を提供できるよう、そして皆様のかかりつけ薬局として、職員一同努力してまいります。本年も宜しくお願います。

致します。さて、2014年より始まった苦小牧市の保険薬局における無料定額診療に対する薬剤費の助成ですが、私達は、国の責任で誰もが安心して療養できるように制度となることを求めており、署名活動に取り組んでいますのでご協力をお願い致します。最後に、ひまわり薬局では薬剤師を募集しています。お知り合いの薬剤師・薬学生をご紹介下さい。薬学生を応援する奨学金制度もありますのでご活用下さい。パート希望の方もお待ちしております。

友の会 湯けむりツアー

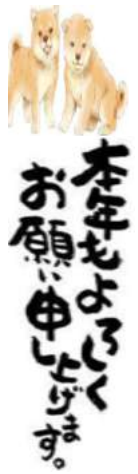
日時:2018年3月11日(日)~12日(月)
場所:登別グランドホテル

*参加お申し込みなどの詳細は、次号でお知らせします。よろしくお願います。



~1月の予定~

- 1月 9日 (火) 友の会事務局会議 9:30~
- 1月 9日 (火) うさとブロック健康チェック15:00~
- 1月 11日 (木) 友の会役員会 13:30~
- 1月 18日 (木) 社員支部運営委員会 18:00~
- 1月 20日 (土) ふまねつと健康教室 10:00~
- 1月 25日 (木) 院所利用委員会 16:30~
- 1月 26日 (金) ふれあいサロン 10:30~
- 1月 29日 (月) 友の会新聞郵送作業日 9:00~



沼ノ端・勇払

「継続は力」で、友の会員の要望を大切にしていきます。今年もパークゴルフは、拓勇公園、勇払友達公園で計画しています。バスツアー「とねっこの湯」は、ブロックを越えた参加がありました。ミニデイスーパー「なごやか」は、紙芝居が好評でした。「カラオケうぐいす」は、パフォーマンスで気分爽快です。是非ご参加ください。今年も友の会員の参加率をあげられるように頑張りたいと思います。



沼ノ端、勇払、植苗、美沢地域のブロックです。代表は北栄町の山畔年子さん。

東部ブロック

今年も、毎月開催しているお食事会も150回を迎えます。お楽しみバス旅行や健康班も計画していきます。今年もよろしくお願いたします。



音羽町、双葉町、美園町から東側、沼ノ端手前までの地域です。代表は明野新町の大槻英さん。

八区健康友の会

毎月、第4木曜日の午後の「ふまねつと」の定例化、毎月新聞の帯封かけ終了後に新聞読み合わせ

をしています。また、地域では、高齢化が進んできていますので、今年も安否確認、声掛けをしていきたいと思っています。



木場町、緑町、春日町、清水町と呼ばれた地域です。代表は緑町の越智則子さん。

山手ブロック

仲間増やしの「月間」では、結成以来14年連続で月間目標を達成することができました。みやまの里と共同で年間4回取り組んでいく「ほつとサロン」は28回目を迎えました。皆さんも、一緒に「ほつと」とするひと時を過ごしてみませんか？今年もよろしくお願いたします。



見山・山手・花園北光・啓北・松風六つの町の地域です。代表は北光町の畠山忠弘さん。

うさとブロック

生協桜木店での「健康チェック」も来場2,000名が目前。ブロック結成17年を迎え新しい世話人も増え、地域との結びつきを大切に



有珠の沢町、桜木町、豊川町のブロックではこの3町の頭文字です。代表は有珠の沢町の伊藤貞市さん。

に取り組んでいます。「健康班」は、その都度テーマを決めて取り組んでいます。「ふまねつと」も山手地域包括支援センター内でも話題を呼んでいます。すずらん班も15年を迎えブロックの枠を超えて毎月交流を深めています。

西部ブロック

日新しらかば健康班は、月二回の班会を定例化しました。「いちご狩り」、「ふれあい喫茶」、「蕎麦を食べる会」などを行いました。楽しく健康づくり活動に取り組み、地域の皆さんとともに楽しく元気に頑張りたいと思います。



しらかば、日新、柏木、川沿、はまなす、宮の森、桜坂の地域です。代表はしらかば町の齊藤淑子さん。

ときわ澄川ブロック

昨年は、「ふまねつと」を毎月一回続けて来ました。今年ものぞみコミセンで続けていきます。又、会員のみなさんと楽しく口福と健康づくりの場を計画したいと思っています。是非、ご参加ください。



澄川町ときわ町の地域のブロックです。代表はときわ町の相澤綴子さん。

錦岡ブロック

昨年は春に錦大沼公園でのハイキングを楽しみ、12月には年忘れ

お食事会で、ふまねつとや腰痛対策などを学びました。おむすび班では宮崎院長のお話が聞けて大変勉強になりました。世話人も1人増え、お便りの手配り協力者も2人増えて助かりました。今年も元気で楽しく活動したいと思っています。



のぞみ町・美原町から錦岡・樽前までの広い地域のブロックです。代表は錦岡の石圭子さん。

厚真・安平

追分、厚真に続いて昨年、11月11日、安平町早来に「早来班」が誕生しました。健康班会等を企画していきます。今年もよろしくお願いたします。



代表は、厚真班は、伊藤富士夫さん、追分は、似鳥弘三さん。昨年、早来班が誕生しました。

合唱団「あかい実」

新しく、指揮者に竹中美和子さんが、伴奏は、工藤美恵さんに代わりました。昨年は、市民合唱祭に三回目の挑戦でしたが、なんと大喜んでもらえました。院内コンサートは、「ほらね」「リフレイン」と曲調が変わりました。ハイレベルですが、団員一同、気持ち新たに、さらに楽しい合唱をみなさんに届けたいと思っています。応援よろしくお願いたします。



結成19周年を迎える総勢30数名の友の会合唱団です。団員募集中です。代表は西谷隆さん。

ボランティアサークルたんぽぽ



外来の案内、傾聴を中心に活動しているボランティアサークルです。環境整備担当の男性のボランティアさんも活動されています。代表は高橋春子さん。上記の写真はボランティアさんにご協力いただいている院内の中庭の花壇です。今年もよろしくお願いいたします。

夢のやう

勤医協苦小牧病院の在宅患者さん北村よしさん(96歳)から入院していた時の想いを詠んだ短歌をお寄せいただきましたので、ご紹介いたします。
《歌集 石楠花》より
病室の窓から眺むる雪景色流るる時間(とき)の薄れゆく記憶
退院の決まりし時より待ちわびて時計の針も凍てたるごとし
冬の日の匂う布団にくるまりて一日ひとひを大事に過ごさむ